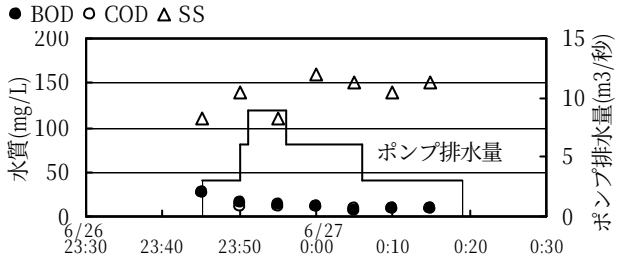
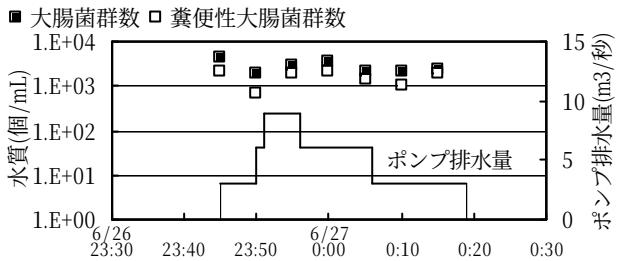
北九州市

６月２６日　第１回雨天時調査

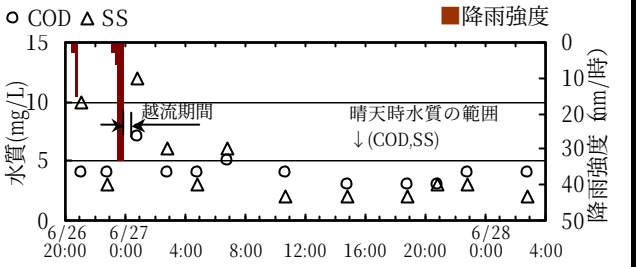
先行無降雨時間	32 時間（1.3 日）	越流量	9,900m³
降雨時間	20:30～ 4 時間 20 分	（特記事項）	
総降雨量	16.5mm	降雨データ（10 分毎）は藤田ポンプ場より入手。	
越流時間	23:45～ 34 分	環境基準点の上層は水深 0.5m，下層は底から 1.0m で測定	

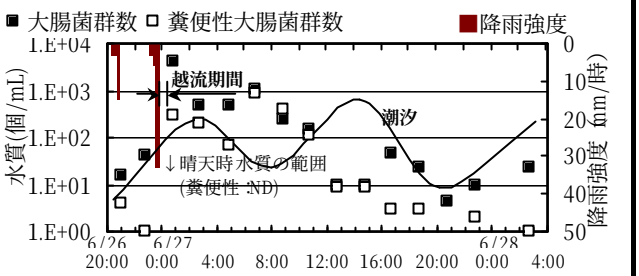
ＣＳＯ藤田ポンプ場

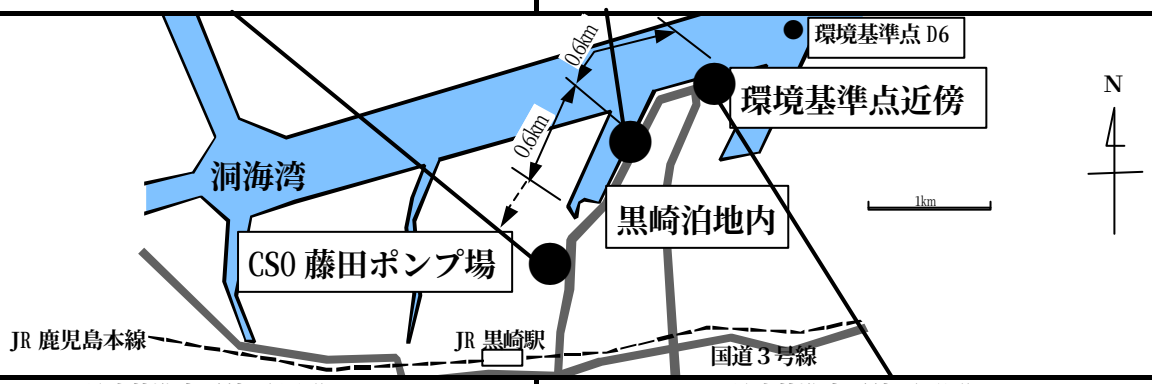




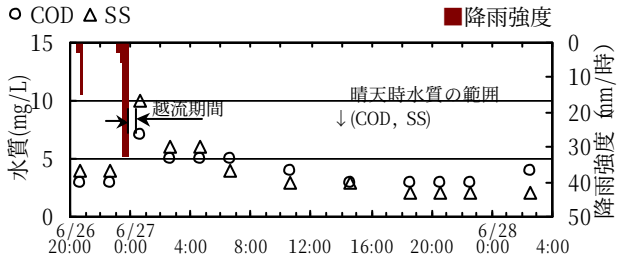
黒崎泊地内

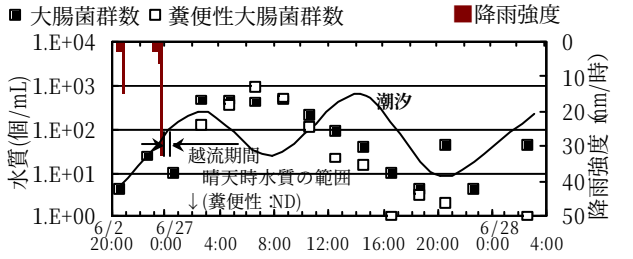




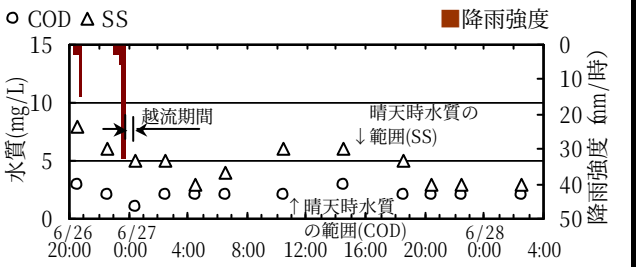


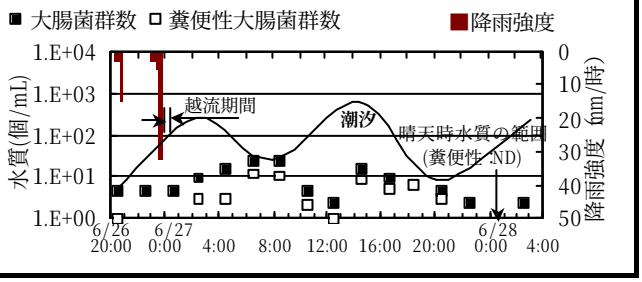
環境基準点近傍（上層）





環境基準点近傍（下層）





コメント：

① 晴天時(干満２点)のデータから，放流先水域と藤田ポンプ場の COD,SS を重ね合わせてみると，晴天時と比較して数値にほとんど変化が見られない。越流水以外の要因（干満による変動や他の流入水）による変動と思われる。

② 大腸菌群数・糞便性大腸菌群数については，黒崎泊地，環境基準点（上層）ともにほぼ同時に増加していることや，晴天時レベルまで戻るまで 12 時間を要していることから，CSO の影響が出ていると考えられる。しかし，24 時間後に再び上昇していることから，他の流入水の影響が複合している可能性も考えられる。

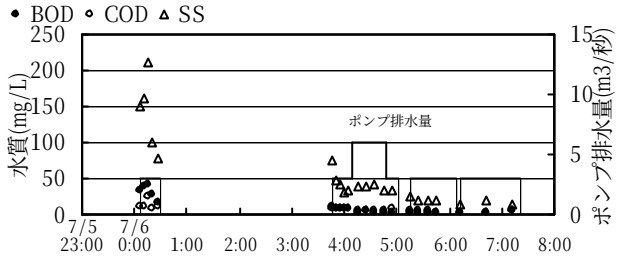
③ 基準点下層では，晴天時水質と大差がないことから，CSO を含めた影響は明確に見られない。

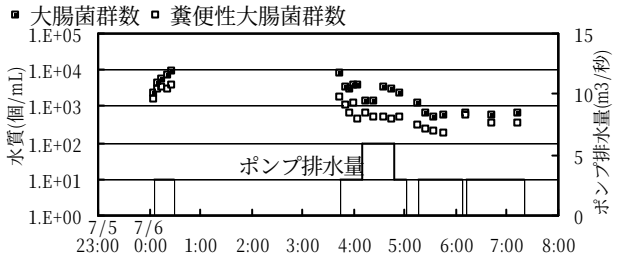
北九州市

7月5日　第２回雨天時調査

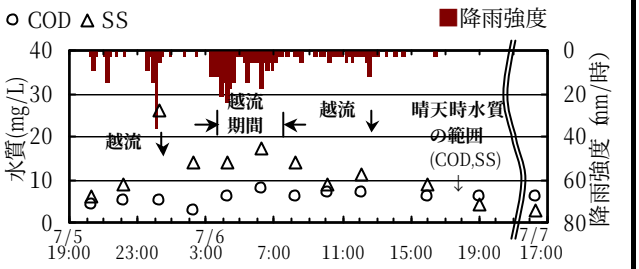
先行無降雨時間	149 時間（6.2 日）	越流量	47,500㎥
降雨時間	20:00～ 21 時間 15 分	（特記事項）	
総降雨量	82.0㎜	降雨データ（10 分毎）は藤田ポンプ場より入手。	
越流時間	7/6 0:06～ 3 時間 47 分	環境基準点の上層は水深 0.5m，下層は底から 1.0m で測定	

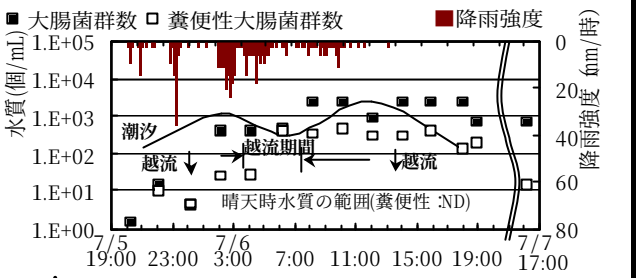
ＣＳＯ藤田ポンプ場

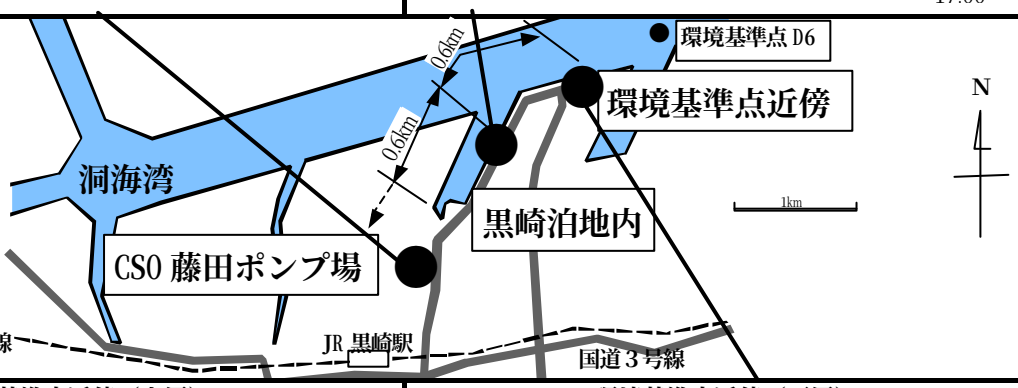




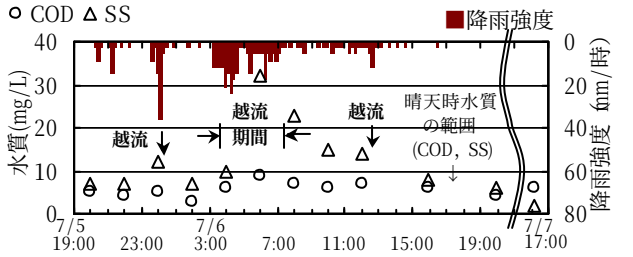
黒崎泊地内

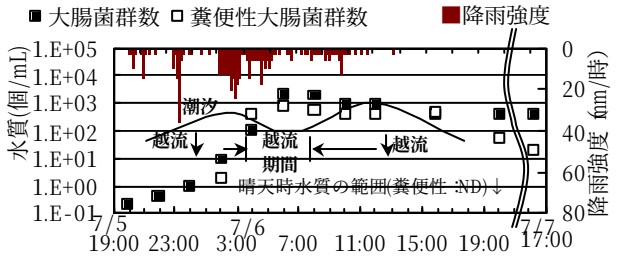




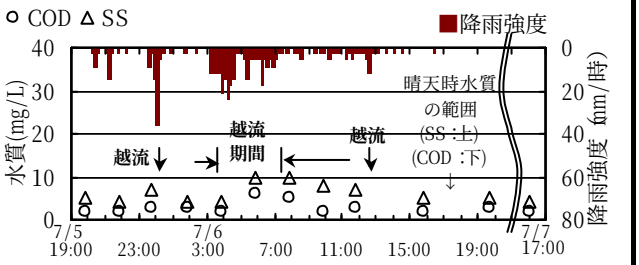


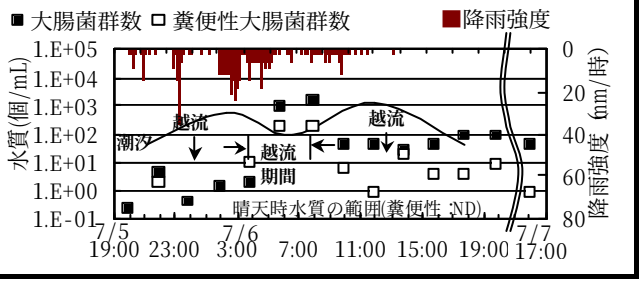
環境基準点近傍（上層）





環境基準点近傍（下層）





コメント：

① 一回目調査と同様に，放流先水域での COD,SS については，晴天時と比較して，数値にほとんど変化が見られない。

② 大腸菌群数・糞便性大腸菌群数については，越流開始から濃度上昇が見られ，断続的に越流が生じていることも影響して，濃度の低下が見られない。また越流後 12 時間後も，晴天時レベルまで濃度が低減していないことから一回目の調査と同様に他の流入水の影響が複合している可能性が考えられる。

③ 基準点下層では，一回目と異なり，上層の変化と似た動きを示している。このことから，対象水域の水流状況や干満の影響等が下層の水質挙動に影響しているものと考えられる。